

なないろ森の園便り

NO. 1

お弁当の日

暑さのため八景水谷公園には行けませんが、子どもたちは愛情いっぱいのお弁当にご満悦でした。協力ありがとうございました

感動の毎日です

本年度、この園に来て、今までと違う楽しさを毎日感じています。

<園児がすばらしい>

本年度入園した子も含めて、心が安定しています。乳幼児期には1番大切なことです。だから、いっぱい遊べます。

<保護者がすばらしい>

園から提案したことをきちんと守ってくださいます。私たち職員の話にも耳を傾けてくださいます。感謝します。

<職員が頑張っています。>

昨年出発したばかりで、取り組みの方向性も十分にできていない中で、それぞれの立場で頑張ってくれています。ありがとう。

子どもたちは

こんなことを学んでいます。

日に日に緑が濃くなるように子どもたちは「日」刻みで成長しています

同時に、遊びが活発になったり、自己主張が強くなったりして、ぶつかりあいも生じています。発達段階として「かみつき」や「ひっかき」が一番多いようです。自分の思いが通じなかったり、言葉で表せなかったりしてこんな行動に出るのだと思います。でも、これも子どもたちにとって貴重なそして、大切な体験です。「なかよくあそぶ」ための大切な過程です。園では、相手を傷つけてしまったり、嫌な思いをさせたりしたときは、しっかり言い聞かせるようにしています。

保育の理念

いっぱいあそんで

いっぱいかんじる

具体的には、こんな子どもになってほしいと思っています。

- ① たのしくあそべる子
- ② なかよくあそべる子
- ③ げんきよくあそべる子
- ④ みてかんじれる子
- ⑤ ふれてかんじれる子

この園目標をこどもたちの具体的な出来事で紹介できたらと思っています。